

# 荒砥

発行日：令和5年10月17日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

思いやる心が築く明るい荒砥

4年振りのスポレクで  
11年振りの優勝！ 荒砥二区



9月10日、晴れ上がった空の下、4年振りの荒砥地区スポレク大会が開催されました。後半の快進撃で優勝をさらったのは荒砥2区チーム。コロナや熱中症や、いろんな心配事を吹き飛ばすような団結力でした。

参加された荒砥地区のみなさん、たいへんお疲れさまでした！

大会の準備と運営にあたり、ご協力下さった地区のたくさんの皆様と企画運営されたスポーツ振興会の役員の方々のおかげで、楽しい大会となりました。

# スポーツ振興会 第48回 スポレク大会 荒砥2区優勝！



9月10日(日)、4年振りにスポレク大会が開催されました。

まだ暑さの残る中、熱中症指数を測るなど対策をしながら、種目をしばって開催しましたが、各チームのがんばりや特色が出て、楽しい大会となりました。

結果は、荒砥2区が見事11年振りに優勝杯を手に入れました。おめでとうございました。

チャレンジ1000という新種目は、だれでも参加でき、得点となる参加型の中距離走でしたが、チームごとの作戦で臨んだようです。

選手選考の段階から、地区毎に寄合をして、話し合って勝ちを取りに行く、種目を見守る陣地からは声援があり、観客もつい手に汗を握りました。

苦労をした後は、久しぶりの慰労会で顔を合わせて笑い合うことができたのではないのでしょうか。このように地区の方が一同に集まり、一緒に目的に向かってがんばり、応援で一つになれるのがスポーツの特異性です。

「昔はスポレクの練習もしたんだよ、今ではもう無理だけど」と1区の主将が反省会で教えてくださいました。

スポレクをなんとか維持したいと願っているものの、年ごとに地区の構成年代も高齢化し、昔のような熱いレク大会は難しくなってきました。それでも、参加者全員で作り上げた久しぶりのスポレクは、スッキリと達成感がありました。みなさまお疲れさまでした。

## 第48回スポーツレクリエーション大会得点集計表

	貝生	一区	仲町	二区	川下
まり入れ①	30点	40点	35点	50点	45点
びん倒し	25点	40点	55点	50点	35点
チャレンジ1000	69点	32点	30点	45点	34点
まり入れ②	35点	30点	50点	45点	40点
らくらく引越しリレー	21点	33点	39点	45点	27点
合計	180点	175点	209点	235点	181点

### 表彰

優勝 荒砥二区チーム  
 準優勝 仲町チーム  
 第三位 川下チーム  
 第四位 貝生チーム  
 第五位 荒砥一区チーム



生涯学習部会と一般の希望者でスポーツゴミ拾い白鷹大会に参加してきました。今回の指定地域は荒砥甲地区。45分間という制限時間の中でどのくらいゴミが拾えるのかを競うのです。前日がきつねまつりの夜祭であったこと、勝手知ったる荒砥甲、地政の利から、これはもったい！（笑）と胸算用したものの、大きなゴミは見当たらず（いいことかも知れないが？）他所から参加されたチームが断然多く拾っていました。思ったより多かったのがポイ捨てのタバコの吸い殻、破片のようなプラスチック、瀬戸物の破片など。拾うたびに、こんな所に吸い殻捨てたらあぶないね！などと話し合いました。大きな道沿いの方が大きなごみの投げ捨ては多そうです。この日の全員合計のゴミ重量はおよそ48kgだそうです。私たちの街をきれいに保つことは、世界の危機をも救うのです。心がけましょう！



リメイク缶 多肉植物寄せ植え教室 10/3

講師 / 小林 孝子 氏



大人気のシックなリメイク缶に多肉植物の寄せ植えをしました。大きな多肉を真ん中に3つ差し、周りには好きな小さな物をどんどんぎゅうぎゅう詰めにしていき出来上がりました。思い切り差し込む勇氣に苦戦していましたが、とてもかわいい子たちができあがりしました。多肉の寄せ植えのコツや季節毎の管理の仕方など丁寧に教えて頂き、おまけにとっても褒めて頂き「帰りにコメリに寄って帰るわ！」と意欲を見せる参加者のみなさんでした。これから紅葉していくので楽しみですね。

手芸教室『刺繍ブローチ』9/22・29

講師 / 黒澤 和子 氏



寒い季節に似合う、柔らかなタッチの刺繍ブローチは、胸元やスカーフにつけると気分も上がりますね。今回はこのブローチを二回だけの教室で完成させました。先生の見本を見ながら、個々にラベンダーやミモザなど自分の好きなお花の下地を描きます。そしてそれぞれの刺繍の方法を一人ひとりにアドバイスいただき、刺繍しました。いろんな種類のステッチを覚えて、少しずつステップアップしていききたいですね。



このお話は、仲町の若者（斎藤天音さん）が白鷹町をモデルにして作った独特な発想の町づくりのアイデア・4コマ漫画です。フィクションであり登場するのは架空の人物です。全10回で紹介しますのでゆるーくお楽しみください。※紙面がとれない時はお休みになりますのでお許しください。

# 荒砥地区 スケジュール

お申込み  
お問い合わせ

TEL 0238(85)0260

コミセンは、下記の感染防止マナー※を守り、有効にご活用ください。  
感染防止マナー※ 入館時は検温や手指のアルコール消毒を自主的に行いましょう。

2023年10月～11月 ご自分のスケジュールを書き込んでご利用ください。

日	月	火	水	木	金	土
10/15	16	17	18	19 13:15～ 元気わくわく教室	20 15:00～ 青パト巡回	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	11/1	2 13:15～ 元気わくわく教室	3 文化の日	4
11/5 子獅子舞 産業フェアに 参加	6	7	8	9 13:15～ 元気わくわく教室	10 15:00～ 青パト巡回	11
12	13	14	15 11/16 研修で職員 不在です	16 13:15～ 元気わくわく 教室	17 15:00～ 青パト巡回	18

## 11/19 荒砥を元気にするイルミネーションプロジェクト Vol.4

### あらとのヒカリ☆ 点灯式

～宇宙にとどけ! あらとのひかり☆～

2023のあらとのヒカリは、白鷹中学校の生徒さんのデザインを加えて、地球と月をシンボライズします。小さな力を少しずつ集めて大きなひかりにつないでいきたい! シーズンの中でも、一番感動するイルミネーションの点灯式を皆さんの目でぜひ目撃してください。



日時 / 11月19日(日) 17:00 点灯

会場 / めぐりや健康広場(白鷹病院前公園)

※16時からのリハーサルに合わせ、先着で芋煮のふるまいの予定。